



「だいにね毎日使う水だから」

6月1日～6月7日 水道週間

皆さんに水道をよく知っていただき、これからの水道を考えていただくための週間です。

水道事業の業務状況公表

昭和59年度下半期（10月～3月）の水道事業について公表します。水道事業の3月末現在における業務実績は別表のとおりです。

経営面については、効率的な予算執行と費用の節減に努めました。単年度で356万6千円の純損失となりました。

今後、年々増える給水需要に対応するための施設整備費や維持管理費などに多額の費用を要するために経営が増々悪化することが予想されます。経常費用の節減に努め経営改善に努力をいたしますので、今後とも一層のご理解ご協力をお願いします。

当期における主要工事 (単位千円)

- ・開作地区配水管布設工事 31,445
- ・江ノ川4号雨水幹線築造工事に伴う上水道管移設工事 6,100
- ・市道上藤中線下水道工事に伴う配水管布設替工事 5,090
- ・仙崎地区配水管布設替工事（第1工区） 6,979
- ・ “ ” （第2工区） 3,088
- ・水道材料倉庫建築工事 3,958
- ・大泊、通水位計テレメータ及び通配水流量計テレメータ設置工事 4,870
- ・俵山簡易水道導水管改良工事 8,731

貸借対照表

(昭和60. 3. 31現在) (単位千円)

借方	貸方	借方	貸方
資産	1,082,424	負債	25,880
固定資産	1,005,204	流動負債	25,880
有形固定資産	1,310,303	資本金	807,987
有形固定資産	△ 306,945	自己資本金	86,153
減価償却累計額		借入資本金	721,834
無形固定資産	1,846	剰余金	248,557
流動資産	63,023	資本剰余金	219,311
繰延勘定	14,197	利益剰余金	29,246
		(うち当年度純損失)	3,566
合計	1,082,424	合計	1,082,424

損益計算書

(昭和59. 4. 1～昭和60. 3. 31) (単位千円)

借方	貸方	借方	貸方
上水道事業費	216,029	上水道事業収益	203,481
湯本簡易水道事業費	26,230	湯本簡易水道事業収益	37,835
俵山簡易水道事業費	11,659	俵山簡易水道事業収益	9,036
		当年度純損失	3,566
合計	253,918	合計	253,918

企業債明細書

(昭和60. 3. 31現在) (単位千円)

区分	年度当初現在高	当年度借入額	当年度償還済額	未償還高
資金運用部	435,297	42,900	7,492	470,705
簡易保険局	1,307		504	803
公営企業金融公庫	214,659		5,143	209,516
市中銀行	15,700		2,000	13,700
計	666,963	42,900	15,139	694,724

固定資産、借入金明細書

有形固定資産明細書

(昭和60. 3. 31現在) (単位千円)

区	分	現在高
土	地	42,049
建	物	19,823
構	築	828,415
機	械 及 び 装 置	107,473
車	輛 運 搬 具	1,809
工	具 器 具 及 び 備 品	3,789
計		1,003,358

無形固定資産明細書

(昭和60. 3. 31現在) (単位千円)

区	分	現在高
施	設 利 用 権	40
水	利 権	1,806
計		1,846

借入金明細書

(昭和60. 3. 31現在) (単位千円)

借入先	現在高
一般会計	27,110
計	27,110

昭和60年度水道事業 予算のあらまし

収益的収入及び支出 (収入) (支出) (単位千円)

